

2020年第1四半期業績発表

2020年5月13日

エボニック、2020年度を堅調にスタート

- ・ 新型コロナウイルスの影響下にあっても、第1四半期の売上高は1%減、調整後 EBITDA は5%減にとどまる
- ・ 2020年度の業績予想を修正し、調整後 EBITDA は17億ユーロから21億ユーロの間となる見通し
- ・ 新型コロナウイルスのパンデミックに対する早めの対策が功を奏す

本件に関するお問合せ
エボニック ジャパン(株)
コミュニケーションズ
TEL 03-5323-7353
FAX 03-5323-7399

エボニック インダストリーズ(本社:ドイツ、エッセン)は、新型コロナウイルス(Covid-19)パンデミックによる景気後退にもかかわらず、堅調に一年のスタートを切りました。特に、成長部門であるリソースエフィシエンシーとニュートリション&ケアの2部門は、厳しい環境下でも独自路線を維持することができました。当社の第1四半期の売上高は前年比1%減の32億4,000万ユーロ、調整後 EBITDA は5%減少し、5億1,300万ユーロとなりました。

取締役会長クリスチャン・クルマン(Christian Kullmann)は、「私たちは一貫して迅速な対策を行い、従業員の健康を守りながら、ビジネスオペレーションを維持してきました。エボニックは、困難な状況においても安定を追求し、お客様の信頼にお応えできるよう全力を尽くします」とコメントしています。

物流と生産面で課題に直面しているものの、自社のグローバルネットワークが奏功しています。サプライチェーンは特に大きな影響を受けておらず、政府の指示で閉鎖を強いられた小規模な拠点を除き、世界各地でほぼ制限を受けずに生産活動を行っています。

エボニックは、全拠点において、非常に厳しい衛生基準を適用しています。業務上可能な部門が在宅勤務や既存のフレックスタイムモデルを活用する環境が、非常に短時間で整備されました。社内の緊急安全委員会は、この絶えず変化する状況を注視しており、当社が新たな展開にすぐに対応できるようにしています。同時に、エボニックには十分な流動資産があり、運転資金に余裕があります。

「当社がこの3年間で行ってきたコスト削減と効率向上への取り組みが、今、成果を上げています。当社には、強力なバランスシートとかなりの流動資産があります」と、CFO ウテ・ヴォルフ(Ute Wolf)はコメントしています。

エボニック ジャパン 株式会社
〒163-0938
東京都新宿区西新宿 2-3-1
新宿モリス 12F

www.evonik.jp

第1四半期の調整後 EBITDA の減少は、販売量と販売価格の低下が要因でした。さらに原油価格の大幅下落により、低需要と棚卸評価損が発生し、パフォーマンスマテリアルズ部門への負担となりました。これらを背景に、調整後 EBITDA マージンは 16.4% から 15.8% に減少しました。

調整後純利益は 27% 減の 1 億 8,100 万ユーロとなり、調整後 1 株当たり利益は 0.53 ユーロから 0.39 ユーロに減少しました。フリーキャッシュフローは大幅に改善され、第1四半期は 1 億 1,300 万ユーロを計上しました。前年同期と比べ 4,600 万ユーロ減少しているのは、納税額の増加がその要因です。

新型コロナウイルスのパンデミックがエボニックの売上と収益に及ぼす影響は、第1四半期においてさほど大きなものではありませんでした。それ以降、パンデミックが世界経済にどの程度の負荷を与えるかが明確になってきましたが、本年度初めには不明確なままでした。

これを踏まえ、エボニックは 2020 年度通年の見通しの調整を図っています。現在、115 億ユーロから 130 億ユーロの売上高、そして、17 億ユーロから 21 億ユーロの調整後 EBITDA を予想しています。当初は、約 131 億ユーロの安定した売上高、そして、21 億ユーロから 23 億ユーロの調整後 EBITDA を見込んでいました。

取締役会は、2019 年度の 1 株あたり 1.15 ユーロの配当金支払い案を堅持しています。2020 年 6 月 2 日に純利益の前払いとして、1 株あたり 0.57 ユーロが支払われる予定です。残りの 1 株あたり 0.58 ユーロは、2020 年 8 月 31 日に開催予定の年次株主総会で当該決議が可決されることを条件に、2020 年 9 月 3 日に支払われる予定です。

事業部門ごとの業績

リソースエフィシエンシー: 2020 年第1四半期の売上高は、前年度と同水準の 14 億 4,000 万ユーロを計上しました。当部門は、過酸化水素と過酢酸のメーカーで 2 月の初めに買収したペルオキシ・ケム社(アメリカ)の事業を統合したことによる恩恵を享受した結果となりました。過酸化水素製品は、既存用途と消毒剤などの専門分野の両方で、全体として順調な展開を見せました。クロスリンカー(架橋剤)も、積極的な展開を見せました。新型コロナのパンデミックに起因するアジアの景気後退、ならびに自動車やコーティング分野の需要減少は、個々の事業の成長に影響を及ぼしました。特に、コーティング添加剤、タイヤ業界向けのシリカ、高性能ポリマーの売上がわずかに減少しました。調整後 EBITDA は、前年比 4% 増の 3 億 4,400 万ユーロとなりました。

ニュートリション&ケア: 第1四半期の売上高は、1%減の11億3,000万ユーロとなりました。家畜飼料向け必須アミノ酸は、大幅に需要が増加し、ほぼ安定した販売価格で売上を伸ばすことができました。ヘルスケアも、医薬品および機能性食品素材が好調に推移し、売上増となりました。一方、ベビーケアの売上高は超吸収体の厳しい競争の煽りを受け大幅に減少しました。調整後EBITDAは3%減の1億7,400万ユーロとなりました。

パフォーマンスマテリアルズ: 第1四半期の売上高は、9%減の4億7,200万ユーロでした。パフォーマンスインターミディエイツの売上高は、特に自動車および石油産業の需要低迷により減少しました。さらに原油価格の大幅な下落による悪影響も受ける結果となりました。ファンクショナルソリューションズのアルコールは、非常に好調な業績を達成しました。原油価格の大幅な下落による減損で、調整後EBITDAは57%減の2,300万ユーロとなりました。

エボニック グループ：損益計算書（抜粋）

(単位:百万ユーロ)	第1四半期		
	2019	2020	増減(%)
売上高	3,287	3,243	-1
調整後 EBITDA	539	513	-5
調整後 EBIT	315	273	-13
調整	-19	-26	
純金融費用	-54	-50	
税引前利益(継続事業)	242	197	-19
法人税等	-27	-57	
税引後利益(継続事業)	215	140	-35
税引後利益(非継続事業)	29	-6	
税引後利益	244	134	-45
被支配持分	5	4	
当期純利益	239	130	-46
調整後当期純利益	249	181	-27

前年度数値は再掲載

各事業部門の業績：第1四半期 売上高

	売上高		
	2019	2020	増減(%)
(単位:百万ユーロ)			
ニュートリション&ケア	1,149	1,134	-1
リソースエフィシエンシー	1,438	1,437	
パフォーマンスマテリアルズ	520	472	-9
サービス	174	191	10
その他事業	6	9	
グループ全体	3,287	3,243	-1

前年度数値は再掲載

各事業部門の業績：第1四半期 調整後 EBITDA

	調整後 EBITDA		
	2019	2020	増減(%)
(単位:百万ユーロ)			
ニュートリション&ケア	180	174	-3
リソースエフィシエンシー	330	344	4
パフォーマンスマテリアルズ	53	23	-57
サービス	31	29	-6
その他事業	-55	-57	
グループ全体	539	513	-5

前年度数値は再掲載

エボニックグループの事業部門別従業員数

	2019年12月31日	2020年3月31日
ニュートリション&ケア	8,090	8,017
リソースエフィシエンシー	10,153	10,597
パフォーマンスマテリアルズ	1,622	1,612
サービス	12,037	12,060
その他事業	521	484
エボニック全体	32,423	32,770

前年度数値は再掲載

エボニック インダストリーズについて

エボニックは、100 カ国以上で事業を展開するスペシャルティケミカルの世界的リーダーの 1 つです。2019 年度は、131 億ユーロの売上、21.5 億ユーロの営業利益(調整後 EBITDA)を計上しました。革新的で収益性の高い持続可能なソリューションをお客様に提案するために、私たちは化学のその先を目指します。「毎日の暮らしを豊かに」という同じ目的のもと、32,000 人以上の社員が働いています。

アジア・パシフィック・リージョンについて

エボニックは、世界経済を牽引し、イノベーションの宝庫であるアジア・パシフィック・リージョンで更なるビジネスの成長を目指しています。2019年度は、28.7億ユーロの売上を計上し、50以上の製造拠点で5,000人以上の社員が働いています。

免責事項

このプレスリリースに記載されている見通しや期待、または将来の予測に関する記述は、既知または未知のリスクと不確実性を含む可能性があります。実際の結果や発展は事業環境の変化により異なる場合があります。エボニック インダストリーズ AG はこのリリースに含まれる見通し、期待、記述に関して、更新の義務を負いません。

(本プレスリリースは、2020 年 5 月 7 日にドイツで発表されたものを翻訳しています。)